

保育課

1. 平成30年度の新たな取り組みについて

(1) ICTを活用した保育士の業務改善

内容	公立保育所において、登降園記録や保育日誌などの事務負担を軽減するため、ICTを活用した業務の効率化を推進し、子どもに向き合う本来の教育・保育を向上させる。
進捗状況	公立くるみ保育園において、10月からのシステム稼働に向けて、NTT西日本が開発した「保育士業務支援システム」の賃貸借業務契約の締結を終えた。現在、ネット環境の構築などの導入準備を進めている。
効果 (見込)	システム用に、PC端末4台、タブレット端末3台、登降園受付用端末2台、プリンタ1台を導入。 登降園記録や午睡チェック記録、保育日誌など書き仕事を始めとする保育業務をシステム化することで、保育士の多忙化を解消し、子どもと向き合う時間を増やし、提供する保育の質を高める。

(2) 保育士・保育所支援窓口の設置

内容	保育士不足を解消するため、専任の保育士を配置し、潜在保育士の掘り起こし、求職保育士と求人保育所のマッチングのほか、保育士再就職研修や相談支援を実施。
進捗状況	保育課窓口での相談・面接、保育園での実習・支援セミナー等のほか、各種イベントでの出張窓口、チラシ・ポスター配布、ラジオ出演等のPR活動も実施し、累計65人が利用登録、23人のマッチングを達成している(9月14日現在)。
効果 (見込)	マッチング人数は、前年同月日時点比で、約1.9倍(前年は12人)。

(3) 保育体制強化事業費補助金

内容	園内の清掃や玩具の消毒などの保育周辺業務を担う“保育支援者”の雇用に対し助成し、法人保育所等の保育士業務の多忙化を解消する。
進捗状況	市内法人園56園のうち25園が、“保育支援者”を雇用中もしくは今年度中に雇用予定。
効果 (見込)	法人保育所等の保育士業務の多忙化を解消することで、保育士の離職防止や保育の質の向上を図る。

2. 「子育て安心プラン実施計画」と「子ども・子育て支援事業計画」について

○「子育て安心プラン実施計画」

… 厚生労働省が、平成 25 年度から平成 29 年度に取り組んできた「待機児童解消加速化プラン」に替わるものとして、2018 年度から 2020 年度までの 3 年間で待機児童を解消するために必要な保育の受け皿を拡大するために、新たに取り組むこととした計画。

各市町村が作成した計画を、今月中に厚生労働省ホームページに公表予定。

○「子育て安心プラン実施計画」と、「子ども・子育て支援事業計画」（教育・保育事業）の利用定員の考え方の相違について

… 豊橋市子ども・子育て支援事業計画では、「利用定員」の 2 号 3 号部分は、認定こども園と保育園で確保することとしている。

「子育て安心プラン実施計画」は、認定こども園と保育園に加え、企業主導型保育事業も「利用定員数」に加えている。

豊橋市子ども・子育て支援事業計画(市全域)						子育て安心プラン実施計画(市町村全域)								
区分			平成30年度		平成31年度		区分		2018年4月1日		2019年4月1日		企業 主 導 型 保 育	
			計画	実績※2	計画	実績			見込・計画数	実績	見込・計画数	実績		
量 の 見 込 み	利用者数	0歳児	3号	710人	395人	720人		申 込 児 童 数	0歳児	210人	209人	220人		↓
		1・2歳児		2,733人	2,723人	2,770人			1・2歳児	2,733人	2,704人	2,770人		
	3歳以上児	2号	5,700人	5,692人	5,680人		3歳以上児		5,700人	5,659人	5,680人			
	合計		9,143人	8,810人	9,170人	0人	合計		8,643人	8,572人	8,670人	0人		
確 保 方 策	利用定員※1	0歳児	3号	725人	725人	728人		利 用 定 員 ※1	0歳児	725人	740人	743人		15人
		1・2歳児		2,877人	2,877人	2,898人			1・2歳児	2,877人	2,928人	2,949人		51人
	3歳以上児	2号	6,043人	6,043人	6,064人		3歳以上児		6,043人	6,045人	6,066人		2人	
	合計		9,645人	9,645人	9,690人	0人	合計		9,645人	9,713人	9,758人	0人	68人	
※1 認定こども園、保育園の定員計						※1 認定こども園、保育園、企業主導型保育事業の定員計								
※2 平成30年度の実績は9月1日時点														